

## 別記様式（第5関係）

## 会 議 録

会議の名称	青嵐中学校建替協議会（第13回） 市民説明会
開催日時	平成15年 9月22日（月） 午後7時00分から8時30分まで
開催場所	青嵐中学校体育館
出席者	（委員）谷澤会長、西原委員、稲津委員、鈴木委員、岡田委員、杉本委員、宮本委員、蓮見委員、高橋委員、安藤委員（欠席柴田副会長、豊島委員） （設計業者）教育施設研究所3人 （事務局）田口学校教育部長、二谷教育庶務課長、神田主幹、砂押係長
議 題	・青嵐中学校校舎等建替基本構想について
会議資料	・西東京市立青嵐中学校校舎等建替基本構想
会議内容	発言者の発言内容ごとの要点記録
発言者名	発言内容
砂押係長	開会宣言、本日の議題の説明 青嵐中学校建替協議会谷澤会長に挨拶願いたい。
谷澤会長	昨年5月20日、第1回目の青嵐中学校建替協議会が開催され、教育委員会より、基本構想・基本計画・基本設計について諮問があり、12回の協議会を重ねており、基本設計の段階の終盤にきている状態である。 7月中旬に、青嵐中学校、栄小学校、保谷第一小学校等に意向調査をお願いし、936件の要望等が出されており、要望等を踏まえ、年末までに基本設計が出来上っていくが、今後も努力していきたい。
砂押係長	青嵐中学校建替協議会各委員、事務局紹介 青嵐中学校校舎等建替基本構想の内容説明について、神田主幹より説明願いたい。
神田主幹	青嵐中学校の敷地面積は、約15,371㎡あり、用途は、第1種中高層住居専用地域、建ぺい率50%、容積率150%である。この中に、新しい校舎、体育館を建設するにあたり、基本構想をまとめた。 西側に体育館、通路をはさみ中央部分に校舎、東側に運動場を配置し、200mのトラックを予定している。 また、建替えにあたり、東側の市道第278号線の道路幅を、東京都安全条例に

	<p>より、5mから6mに広げ、体育館南側の市道第389号線も、4mから6mに道幅を広げなければいけない。</p> <p>具体的な配置については、体育館1階にアリーナ、地下に武道場、部室等を設けており、校舎1階南側に管理棟、北側にコンピューター室、図書室、多目的室等を配置している。</p> <p>校舎2階から4階については、特別教室を西側、普通教室を東側に配置しており、2階の中央部分に多目的ホール、3階、4階の中央部分については吹き抜けになっている。5階については、ドーム型屋根の屋上プールを配置している。</p> <p>工事車両進入ルートについては、3つのルートを考えているが、どのルートも大型車両の通行は困難が予想されるため、現在検討している。以上である。</p>
砂押係長	ご質問、要望等あれば発言していただきたい。
市民	校舎の高さはどのくらいか。
神田主幹	校舎の1番高い所は、地盤から26m50cmであり、これは、屋上プールのドーム式屋根の部分である。
市民	現在の校舎より高くなるのか。
神田主幹	高くなる。
市民	工事車両進入ルートについてであるが、これらのルートは、2トンのトラックしか通行できないのではないか。
神田主幹	まず、青嵐中学校近くの建物の事前調査を行って、工事が終了した後の事後調査を行い、また、道路についても、事前・事後の調査を行い、被害場所については復旧したい。
市民	青嵐中学校建替えについては賛成だが、工期が2、3年かかるので、近隣の住民に対しての騒音問題等の対策を明確にしていきたい。
神田主幹	今後、対策について検討していきたい。
谷澤会長	17年度初めに、解体説明会、工事説明会を教育委員会が開催する予定なので、その説明会でも市民の方々から要望・意見を寄せていただきたい。また、建設工事スケジュール(案)について、青嵐中学校PTAには配っているが、仮設校舎をつくり、校舎・体育館を建設する案と、体育館を使用しながら校舎を建設する案等出てきているので、今後、工期については変更があるだろうが、現在のところ、17、18年度を中心に建設工事が行われる予定である。
市民	青嵐中学校PTAには資料は配ってあるが、近隣住民にも、早めに資料がほしかったのだが。
谷澤会長	青嵐中学校建替協議会の開催については、市報、ホームページ等でご案内しており、協議会構成メンバーについては、PTA会長・副会長、栄小学校・保谷第一小学校の育成会会長、自治会代表等がメンバーであるが、組織に属して

	<p>いない方々のご意見・ご要望をどれだけ組み取れるかが重要である。 また、本日の資料にはないが、平成15年1月24日付の建設工事スケジュール（案）をお配りしたい。 （配布）</p>
市民	<p>工事中、生徒の仮校舎はどこにできるのか。</p>
神田主幹	<p>配置図の野球場のところに仮設プレハブを設置し、2棟2階建て、エアコン付きである。ひとつの案として、東校舎を利用すれば、仮設プレハブは小さくで済むであろう。</p>
田口部長	<p>建設工事スケジュール表については、日程が多少前後するので、ご理解していただきたい。</p>
市民	<p>建設工事の総工費はいくらか、また、プールが5階のため、校舎を丈夫にしなければいけないし、ランニングコストもかかるため、下の方がよいのではないか。</p>
神田主幹	<p>概算で40数億円である。プールについては、体育館の地下に配置すると、夏場でも寒さで入れず、温水プールにするとランニングコストが高くなるなど検討した結果、屋上に配置した。 校舎の強度については、学校は避難場所になるため、マンション・ビルより1.25倍になるよう強度計算し、屋上プールに耐えられる構造計画を進めている。</p>
市民	<p>平成16年度1月より、運動場が使用できなくなる予定だが、部活動・体育授業がどのように行われるのか。</p>
田口部長	<p>運動場にプレハブを建てると、約900㎡しか残らないので、運動会等に使用できなくなるため、空き地等をお借りしたいが、近辺に空き地がなく、畑をお借り出来たとしても、畑に戻すには大変な作業になるため、土地所有者の方も貸すことは難しいとおもわれるため、今後検討していきたい。</p>
市民	<p>工事中の生徒たちの授業、部活動などの環境を整えていただきたい。現在、学校選択性があり、10月より学区の移動の募集があるが、現在の状況では、中学校を選ぶことが難しいのだが。</p>
田口部長	<p>授業に支障がないよう、空調関係を整備し、学校側とも今後調整していきたい。 学校選択については、10月より学校公開が始まるので、これを参考にし、決定していただきたい。</p>
市民	<p>いつ頃、どういう環境になるのか、はっきりしていただきたい。</p>
田口部長	<p>細かい日程については、今年の12月以降になる。</p>
市民	<p>2学期より、外注式の弁当給食が始まったが、将来の学校給食を考慮し、給</p>

	<p>食室のスペースは確保しないのか。</p>
田口部長	<p>弁当外注方式については、昨年の12月より2校、今年9月より7校開始した。市の方針として、給食審議会等で弁当外注方式を検証しながら、2、3年かけて検討していきたい。</p>
谷澤会長	<p>青嵐中学校建替協議会でも、給食について議論があったが、「西東京市行財政大綱」が出ており、その中で小学校の給食についても考えようということが出ており、給食については、市議会レベルで議論していただきたい。</p> <p>学校選択については、青嵐中学校の場合、16年度の3学期から17、18年度にかけて工事が行われるため、このことを基準に考えるしかないのではないかと。校庭の確保については、栄小学校、保谷第一小学校との連携も必要になってくるのではないかと。</p> <p>校舎の配置についても、いろんな案を検討した結果、資料のような配置になり、プールについても、使い勝手、学校開放等を考慮し、資料のように5階屋上に配置した。</p>
市民	<p>校舎の対震度はどのくらいなのか、備蓄倉庫はあるのか。また、南側の都市計画道路はいつ頃着工になるのか、着工後、生徒に対して、騒音などの程度の影響が出るのか。道路ははずせないのか。プールについて、現在のプールを生かすことはできないのか。</p>
神田主幹	<p>耐震については、現在の新耐震法の1.25倍であり、阪神淡路大震災にも耐えられる構造である。</p> <p>備蓄倉庫については、資料にあるが、体育館棟の北西に防災倉庫として設置する予定である。</p> <p>都市計画道路の施工開始時期については、東京都に尋ねているがはっきりとした返答はない。</p> <p>騒音については、防音サッシを設置する予定であり、現在のプールを生かすことについては、屋内運動場を設置すると、どうしても現在のプールが屋内運動場にあたってしまい、検討した結果、校舎の屋上にプールを配置した。</p> <p>また、青嵐中学校の建替えについては、国庫補助制度を利用するため、2カ年で事業を完了しなければならない。</p>
田口部長	<p>体育館とプールを後工事にすれば、体育館、プールを使用しながら工事を行えるが、このように工事を行うと3カ年になってしまい、生徒が辛い思いをしてしまう。また、学校側からも3カ年の工事は困るということであるため、2カ年事業にしたい。</p>
谷澤会長	<p>現在のプールは、卒業生等に思い出のプールであるが、敷地の広さを考えれば、地上のプールは難しい。</p>
校長	<p>地上の外にあるプールは、落ち葉などの掃除が大変であり、屋根付きのプールの方が水質の維持が容易である。また、屋上にあるプールの方が、空き瓶など投げ込まれるなどの管理面を考えると安全であり、敷地の有効活用と合わせ、管理上にもよい。</p>

市民	校舎の高さはどのくらいなのか。北側の住宅に対しての日照関係で、説明会等開催する予定はあるのか。また、風が吹くと、グラウンドから砂ぼこりが凄いので、この対策についてお聞きしたい。
神田主幹	<p>屋上プールを含め5階建てになっており、屋上プールの一番高い所まで26m 50cmであり、校舎北側については、ひな壇式にセットバックしている。</p> <p>グラウンドの砂ぼこりについては、グラウンド北側に生徒用アプローチがあるが、これを挟み、北側、南側に植栽する予定である。外構工事を行う際についても、アンツーカーを行ったり、スプリンクラーの配置なども検討したい。</p>
市民	地域開放についてだが、1階の多目的室、図書室などの人の出入り口はどうか。
谷澤会長	生徒の安全をどうしていくのかという問題は、非常に難しい問題であるが、地域に開放していく場所については、建替協議会にて、どこにするかは議論しているが、具体的にどうやっていくかは今後議論していきたい。体育館、プール、多目的室、図書室等開放する予定である。
市民	図書室については、普段の授業に支障がないように考えていただきたい。
市民	工事車両の道が3通りあるが、どの道を使用しても生徒の通学路になるが、生徒の安全をどういうふう守っていくのか。
田口部長	通学時間帯を避けるということも考えられるが、工期の問題もあるため、これから十分に検討したい。
谷澤会長	通学時間もそうだが、それ以外の時間帯にも注意をしていただくことを行政に望みたい。
市民	実際に生活する生徒、教職員の要望をどの程度吸い上げたのか。職員室が1階にあるが、移動距離を考えると2階の方がよいのではないかと。また、給食についても、子供は弁当の方がよいという声が多いが、保護者は給食の方がよいという声が多いとおもうがどうか。
市民	工事期間中について、学びの場としてどのような考えをお持ちか。私の時には、工事の職人さんにインタビューなどを行い、新聞にするなど行ったが。
田口部長	生徒、保護者の要望については、7月11日に学校を通じ、通知を出しており、いろんな要望が出されたが、どのように反映されたかについては、基本計画に入っていき、反映させていきたい。すべてを反映させることは難しいが、できるだけ取り入れていきたい。栄小学校、保谷第一小学校についても、要望を募っており、その上で、基本構想をまとめてきた。
谷澤会長	ポーリング調査なども授業で伝えられるのではないかと。また、今回の校舎の配置についても、十分学習になるのではないかと。
市民	耐震構造について、耐震法の1.25倍で建設されるが、どのくらいの震度に耐

<p>校長</p>	<p>えられるのかを次回の説明会にて示していただきたい。  都市計画道路についての対策として、防音サッシを設置することだが、大気汚染等から生徒の健康をどうやって守っていくのかを、次回の説明会にて示していただきたい。</p> <p>本日の朝礼の時、生徒に対してこれまでの経過説明を行い、青嵐中学校に対する想いを大事にし、工事期間中も学校生活を送ってほしいことを伝えた。今後も行政と協力しながら進めていきたい。</p>
<p>谷澤会長</p>	<p>長い間のみなさまの努力の結果、建替えが現実になってきたが、何とかすばらしいものをつくり、地域に貢献したい気持ちをもっているので、今後ともよろしくお願ひしたい。</p>
<p>砂押係長</p>	<p>ご意見、ご要望があれば、10月10日までに住所、氏名を明記の上、教育庶務課施設係に郵送又はファックスにて送付お願ひしたい。  これにて、終了する。</p>